The 46th JCI Technical Conference | A. Material & Construction | Sustainable Concrete (Material aspect)

Sustainable Concrete (Material aspect)VI

座長:尾上幸造(土木),田中博一(建築)
Fri. Jun 28, 2024 10:50 AM - 12:15 PM Room 2 (小展示室B)

[1251]Physical properties of cementless materials made from classified woody biomass combustion ash

Shuitiro Sawada[1], Mitsuki Hirose[1], Takuya Kondo[1], Katsunori Yokoi[1] (1.高知工業高等専門学校)
Keywords: セメントレス材料、木質バイオマス燃焼灰、分級、消石灰、フライアッシュ

木質バイオマス発電所から排出される燃焼灰，火力発電所から排出されるフライアッシュ，そして消石灰を用いたセメントレス材料の基礎的物性の検討を行うため，空気量試験，スランプ試験，フロー試験，圧縮強度試験および収縮試験を実施した。試験配合は水結合材比70%，消石灰置換率26%一定とし，フライアッシュ置換率を3水準とした。また木質バイオマス燃焼灰は乾燥させたもの，そしてさらに0.15mmのふるいを通過した分級灰の2種類により検討を行った．その結果，燃焼灰を分級することによって強度が増加する傾向が得られた。また，養生方法の違いにより供試体の圧縮強度や収縮性状が変化した。

©Japan Concrete Institute